

はじめに

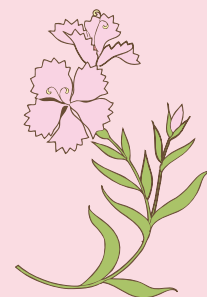
西区では、1996年に「区別計画」、2005年に「西区中期計画」を策定し、区民の皆様との協働により、区の個性を活かしたまちづくりを進めてまいりました。これら2つの計画は2010年度で期限を迎えましたが、少子・超高齢化の進展など全市的な課題のほか、区内の地域を取り巻く課題も大きく変化しています。このような事情にも配慮し、さらに魅力あるまちづくりを進めていくため、2025年に向けた区の将来の姿を描くとともに、2015年度までの5カ年にわたる区のまちづくりの指針となる、「西区計画」を策定しました。

策定にあたりましては、区民アンケートやシンポジウム、ワークショップ、パブリックコメント(市民意見の募集)などにより、多くの区民の皆様のご意見を聞きながら、区民まちづくり会議を中心に計画策定に向け検討してまいりました。区の個性や独自性を盛り込んだ計画の策定にご尽力いただいたまちづくり会議の皆様をはじめ、ご意見をお寄せいただいた方々に、心から感謝申し上げます。

今後、計画の実行におきましても、区民の皆様とのさらなる協働の取り組みが不可欠であり、「区中期計画」で挙げております「行政が中心になって行うこと」「区民の皆さんが中心になって行うこと」さらに「区民・行政が一緒になって行うこと」という主体ごとの役割が「西区計画」にも位置づけられています。

これは、長期的な神戸づくりの方向性を示す「神戸づくりの指針」に掲げた「協創」を具体化したものであると考えています。「協創」は、「ひと(人)」を「たから(財)」と捉え、多様な「人財」がきずなを深めながら、みんなの力で豊かなまちにしていこうとするもので、協働と参画をさらに進めた姿です。

この「協創」によるまちづくりを進め、「西区計画」の将来像である～美しいまち西区 新しい田園都市をめざして～の実現のため、ともに力を合わせて計画の実践に取り組んでいただきますよう区民の皆様をお願い申し上げます。



平成23年2月 神戸市長

矢田 立郎



もくじ

I. 西区の現状

- 数値から見る西区 4

II. 計画策定の方向性

- 「2025年西区の将来像」とその実現に向けて 6

III. これからの取り組み

- 西区計画骨子 8
- 西区計画の目標・実践プラン
 - 1 安全で安心なまちづくり 10
 - 2 次世代育成支援の推進 13
 - 3 中高年者・障がい者の支援の充実 16
 - 4 地域福祉活動の充実 19
 - 5 交流が生み出す活力あるまちづくり 22
 - 6 自然と共生した美しいまちづくり 25

IV. 西区計画の実現に向けて

- PDCAサイクル 28
- まちづくり指標 29

V. 資料

- 計画策定に関する経緯 30